

民法改正に関するアンケート

以下の問いに該当のものを選択またはご記述願います。ご回答後は、下記へ fax にてご送付ください。

政党名: _____

回答日: _____ 月 _____ 日 ご担当者名: _____

連絡先電話番号: _____ FAX: _____

Q1 貴党は、このたびの参議院選挙の公約に民法改正を掲げていますか。

- ☐ 掲げている ☐ 掲げていない

Q2 法改正すべきだと考える内容を選択してください。

- ☐ 離婚後 300 日以内に出生した子を前夫の子とする規定を見直す
具体的にあればお書きください
- ☐ 嫡出子でない子の相続が嫡出子の 2 分の 1 とする条項を廃止する
- ☐ 再婚禁止期間（現行 180 日）を短縮する ☐ 再婚禁止期間を廃止する
- ☐ 選択的夫婦別姓制を導入する
- ☐ 婚姻年齢（現行男性 18 歳、女性 16 歳）を男女とも 18 歳とする

Q3 夫婦同姓を強制している国がほぼ日本だけであることをご存じですか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

Q4 民法で婚外子相続分差別をしている国がフィリピンと日本のみ（法務省答弁）ということをご存じですか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

Q5 国際社会では嫡出概念をなくす方向にあることをご存知ですか。また、子どもの権利委員会が「嫡出でない子」という差別的な言葉を改めるよう勧告していることをご存知ですか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

Q6 ユニセフが世界にある子どもへの差別として 6 つあげており、そのひとつに日本の婚外子相続差別をあげていることをご存じですか。

- ☐ 知っている ☐ 知らない

Q7 Q2 に挙げたもの以外に民法の中で改正すべきだと考えている事柄や、有権者へのメッセージがあれば、お聞かせください。

以上

ご回答いただきまことにありがとうございました。送付先は以下へお願いします。

締め切りは 7 月 20 日（金）とさせていただきます。

Fax 03—3568—3077

m ネット・民法改正情報ネットワーク